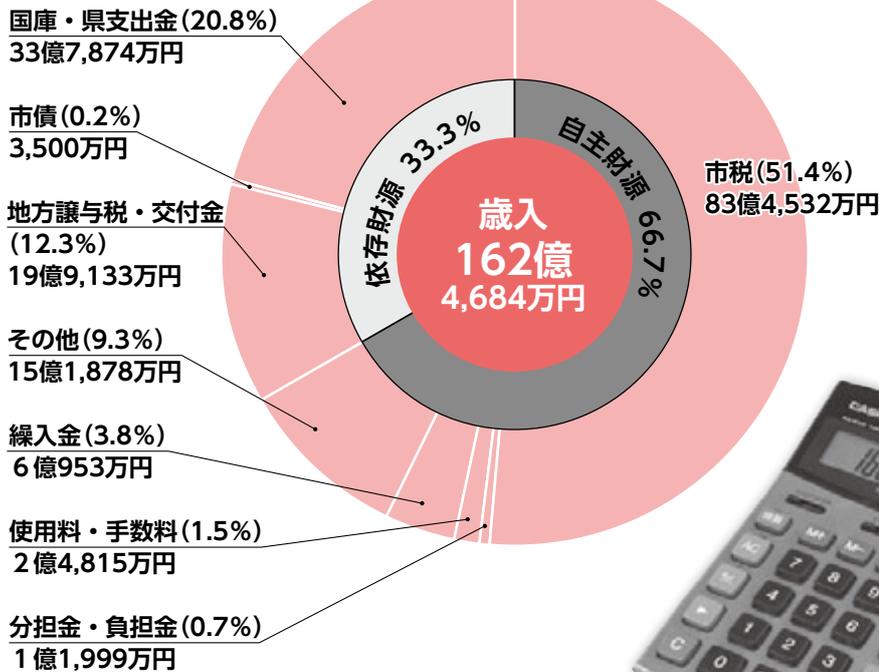


# 平成25年度決算報告

照会 財政課 ☎0537-1112

前年度よりも 10 億 7,672 万円減額

## 歳入 162億4,684万円



# 財政の健全性を維持

平成25年度決算がまとまりました。  
一般会計の歳入総額は162億4684万円、  
歳出総額は154億30万円でした。

### 決算概要

一般会計の歳入総額は162億4684万円、歳出総額は154億30万円となりました。市総人口は3万4273人(3月31日時点)で、市民1人当たり約45万円が使われたこととなります。翌年度への繰越財源を除くと7億5516万円の実質赤字となっています。ただし、歳入総額には前年度からの純繰越金が8億4866万円あることから、単年度の収支としては9350万円の赤字ということになります。

### 歳入

財政状況の健全化を示す健全化判断比率や資金不足比率は、各項目とも早期健全化基準を大幅に下回っており、財政の健全性を維持しています。

歳入全体では、前年度よりも10億7672万円減額の162億4684万円となりました。内訳は、市で賄う自主財源が66.7%、国や県などに頼った依存財源が33.3%となりました。自主財源のうち市税は、固定資産税の減収などにより、前年

### 歳出

歳出全体では、前年度よりも10億1511万円減額の154億30万円となりました。主な要因は、衛生費の減額で、水道事業基金への積立額が減少したため、前年度より6億3811万円減額の28億3011万円となりました。

度と比べ3億1951万円減額の83億4532万円となりました。その他は、消防署分離によって消防業務委託料がゼロとなったことなどにより、前年度より7億2503万円減額の15億1878万円となりました。

依存財源の中で最も多い割合は国庫・県支出金で、歳入全体の20.8%を占めています。

平成25年度の主要な事業の決算額は、市内の避難路の整備や地域防災計画の見直しを行う災害対策事業に2億8352万円、小学校耐震補強事業に1億3154万円、農業振興拠点施設「風のマルシェ御前崎」の整備に4億5629万円、灯台下駐車場の整備に7665万円となりました。